「へ」で始まる語彙辞典（メジャー）

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「へ」で始まる語彙辞典（メジャー） 4

おわりに 10

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「へ」で始まる語彙辞典（メジャー）

へい - えん【平遠】
［名・形動］
平らでひろびろとしていること。また、そのさま。「―な風景」

へい - かつ【平滑】
［名・形動］
平らでなめらかなこと。また、そのさま。「―な表面」

へい - げい【睥睨】
［名］（スル）
にらみつけて勢いを示すこと。「天下を―する」

へいしん - ていとう【平身低頭】
［名］（スル）
ひれ伏して頭を下げ、恐れ入ること。また、ひたすらわびること。「―して謝る」

へい - そう【並走】
［名］（スル）
いっしょに並んで走ること。「新幹線と―する在来線」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

へい - ぞく【平俗】
［名・形動］
① ありふれていて俗っぽいこと。また、そのさま。「―で何の新しさもない」
② 表現がくだけてわかりやすいこと。また、そのさま。「―な言葉で説明する」

へい - ばい【併売】
［名］（スル）
① 二種類以上の商品を同時に販売すること。「新型と旧型を―する」
② 同じ種類の商品を、二社以上が同時に販売すること。「新薬の―」

へいへい - たんたん【平平坦坦】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
《「平坦」のそれぞれの字を重ねて意味を強めた語》
きわめて平らなさま。また、何の変化もないさま。

へいへい - ぼんぼん【平平凡凡】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
《「平凡」のそれぞれの字を重ねて意味を強めた語》
きわめて平凡なさま。「―たる一市民」

へい - めい【平明】
［名・形動］
わかりやすくはっきりしていること。また、そのさま。「―な解説」

へい - ゆ【平癒】
［名］（スル）
病気が治ること。「長い闘病生活を経て―した」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

へい - ゆう【併有】
［名］（スル）
二つ以上のものを同時にあわせもつこと。「富と権力を―する」

へい - よう【併用】
［名］（スル）
あるものを他のものとともに用いること。「二種類の内服薬を―する」

へた - うま【下 - 手上 - 手】
［名・形動］
技術面では下手だが、人の心を引きつける魅力のあること。また、そのさま。

へた - へた
［副］
力が抜けて立っていられなくなるさま。「―と道端にしゃがみ込む」

へど - もど
［副］（スル）
どうしていいのかわからなくて、うろたえまごつくさま。「質問されて―する」

へべれけ
［形動］［文］［ナリ］
酒にひどく酔って正体のないさま。「―になる」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

へん - あい【偏愛】
［名］（スル）
ある物や人だけをかたよって愛すること。また、その愛情。「末娘を―する」

へん - えい【片影】
① わずかに見えた、ものの姿。「水平線上に敵艦の―を認める」
② 人物の性格などの一面。「故人の―を見る思い」

へん - き【偏奇】
［名・形動］
奇抜で偏りがあること。一風変わっていること。また、そのさま。「―な思想」「―趣味」

へん - きょう【偏狭】
［名・形動］
① 自分だけの狭い考えにとらわれること。度量の小さいこと。また、そのさま。狭量。「―な考え方」「―な性格」
② 土地などがせまいこと。また、そのさま。狭小。「―な領土」

へん - きょく【変局】
ふだんと異なった局面。非常の事態。「―に対処する」

へんげん - せきご【片言隻語】
ほんのちょっとした言葉。片言隻句。一言半句。「―も漏らさず書き留める」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

へん - こう【偏向】
［名］（スル）
考え方がかたよっていること。また、その傾向。「―した教育」「保守主義的―」

へん - さん【編纂】
［名］（スル）
いろいろの材料を集め、整理・加筆などして書物にまとめること。編修。「辞書を―する」

へん - ざい【偏在】
［名］（スル）
あるところにだけかたよって存在すること。「人口が都市部に―する」

へん - ざい【遍在】
［名］（スル）
広くあちこちにゆきわたって存在すること。「全国に―する民話」

へん - しゅう【偏執】
［名］（スル）《古く「へんじゅう」とも》
かたよった考えをかたくなに守って他の意見に耳をかさないこと。へんしつ。「自説に―する」

へん - しょく【偏食】
［名］（スル）
好き嫌いが激しく、特定の食品だけを食べること。「肉ばかり―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

へん - じゅつ【編述】
［名］（スル）
文章をつづりまとめること。「文学史を―する」

へん - ちょう【偏重】
［名］（スル）
物事の一面だけを重んじること。「学力を―する教育」

へん - ぴ【辺鄙】
［名・形動］
都会から離れていて不便なこと。また、そのさま。「―な（の）地」

へん - ぺい【扁平】
［名・形動］
凹凸が少なく、ひらべったいこと。また、そのさま。「―な顔」

へん - ぽん【翩翻】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
旗などが風にゆれ動くさま。「―とひるがえる日章旗」

へん - れき【遍歴】
［名］（スル）
① 広く各地を巡り歩くこと。「諸国を―する」
② いろいろな経験を重ねること。「アルバイト―」「男性―」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　↓　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.